

自動化・無人化建機（汎用機、固定箇所も可）の安全性を向上

調査・設計

計画・解析

施工・ICT技術

安全

環境

お客様のメリット

- 建設機械や車両、あるいは立入禁止区域等にカメラを設置して、人工知能（AI）による画像処理にてカメラの画像の中の「人体」のみを高速で判定します。
- 学習データには当社現場で収集した保護具を着用した状態の作業員の映像を使用しているため、特に工事現場や工場内での人体検出率が高く、現場の安全性向上に貢献します。
- 判定結果はモニター表示とパトライトによる警報出力だけでなく、車載停止装置と接続すると自動停止が可能であり、現場作業の安全支援装置として使用できます。

技術の特徴

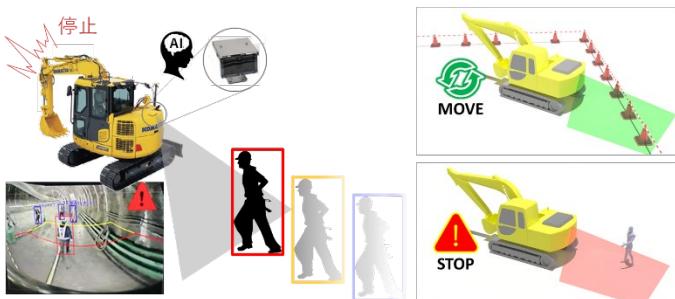
現在は磁界や電波等を発する主装置を重機に取付け、ICタグ等のセンサーを持った作業員が主装置の有効範囲に入ると反応するシステムが主流です。ところがICタグの運用が手間であったり、有効検知範囲の調整等が難しい現場もあるためAI・画像処理の技術により、人体だけを確実に検知して警報や自動停止するシステムを提供します。

安全性と作業効率の確保

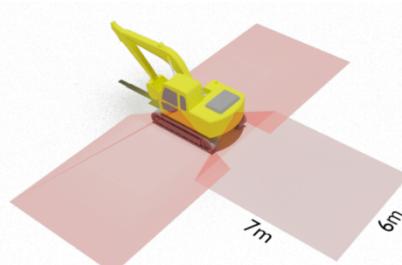
カラーコーン等といった資機材は検知対象とせず、人体のみを検知して停止するため、安全性を確保しながら作業効率を確保することができます。

様々な建設機械・車両に設置可能

建機系（DC24V）、車両系（DC12V）、AC100Vなど様々な電源に対応し、警報・停止出力はリレー接点を使用しています。警報・停止の範囲も設定が可能なため、様々な建設機械・車両に設置が可能です。



自動安全停止システムイメージ



カメラ位置と検知範囲イメージ



搭載対象例



検知範囲（赤・黄）と検出例

実績・事例

南山造成
南摩ダム本体建設工事
他多数



▲プレスリリースはこちら